

4月公開例会 パネラー選定理由

選定	候補者	役職	議案書目的対応箇所	テーマ	選定理由
○	長岡市福祉保健部健康課	課長	超高齢社会の課題の気づき	・長岡市の 超高齢社会の現状や課題 ・長岡市が実施する健康づくりの取組	日々長岡市民の健康づくりのため様々な事に取り組んでいる課であり、超高齢社会に向かっている 長岡市の現状や課題 について話をしたいとごうえで適任と判断しました。
○	久野 譜也	教授	健康を維持する事への価値の気づき	普段意識して行う行動と健康のつながり ・健康維持と社会保障費抑制の関係	1日1歩あたりの医療費抑制効果を研究している筑波大学院人間総合科学研究教授です。 当委員会として伝えたい左記のテーマに合う研究を行っている教授一覧の中から、長岡市も参加している「スマートウィルネスシティコミュニティ協議会(※)」のメンバーであるという点から選定しました。
○	TANITA CAFE (タニタカフェ)	相談員	自分自身何をすべきか考える	・体組成計の解説 ・数値の説明や健康リスクとの関係	日々ANITA CAFE(タニタカフェ)に常設されている体組成計の測定結果を基に測定者に対してアドバイスを行っている。当日体組成計の測定結果と健康との関連を話していただくうで適任と判断しました。
○	伊勢みずほ	フリーアナウンサー	自分自身何をすべきか考える	・病気になった自身の体験談 ・病気になり気づいたこと	自身が乳癌を患った経験を持ち、メインターゲットである30～50代と同世代であることから、自身の健康に関して危機感を持ってもらうためには適任と判断しました。また「BSN 水曜見ナイト」メンキャスターを務めており 知名度が高く、講演実績も豊富 (直近では11/23リバーサイド千秋にて「がんのち晴れごきげんトークショー」を行っていま

	厚生労働省、国土交通省	担当官	健康を維持する事への価値の気づき		例会の概要、目的をお伝えしたところ、その目的であれば深い知識をもつ教授の方がより適切とのアドバイスをいただきました。
	スポーツジムインストラクター		自分自身何をすべきか考える		筋力トレーニングやランニング、ボクササイズ等を通じて身体の健康を作るためどのような運動が好ましいか話してもらうことで、「自分自身何をすべきか考える」きっかけになるのではないかとという観点から候補者とした。ただ今回は体組成計も活用すること、まずはきっかけづくりということで普段のちょっとした生活習慣の改善について来場者に考えてもらいたい点から選定には至りませんでした。
	NGT48	アイドル	自分自身何をすべきか考える		知名度もあり、身体が資本のアイドルであることから、自身の身体についていろいろ気を付けている点を話してもらうことで、「自分自身何をすべきか考える」きっかけになるのではないかとという観点から候補者とした。 ただ選定した伊勢みずほさんは①乳癌を患った経験を話していただくことで同世代に危機感をもってもらうという観点や②類似テーマの

※健康長寿社会を実現するために、国民が自律的に、健康づくりを行えるような社会技術システムにより実現する産官学で結成した協議会